

平成30年度学校運営計画書

学校名 和佐小学校

校長名 塩谷 通功

作成日 平成30年 6月19日

学校教育目標

心身ともに健康で、人間性豊かな実践力のある子どもを育てる

育てたい子ども像

和佐を愛し、
和佐を誇りに思う子

自他の生命・人権を大切にする
思いやりとやさしさのある子

正しい判断力をもち、めあて
をもってがんばりぬく子

地域とともにある学校

ゆたかな心

確かな学力

本 年 度 の 重 点 目 標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校の情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の情報提供を積極的に行う。(便り、HP) 2. 地域の教育力の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・地域先達との連携・協働の推進。 3. 学校評価 <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会通じ、保護者や地域の方々とお互いの情報や課題を共有し、教育活動を進める。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育活動全般を通して、人権意識の向上を図る。 2. 生活指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連携し、基本的生活習慣の定着や規範意識を育成する。 ・いじめなくそうデーへの取組 3. 地域の福祉施設と連携し、共生及び人権意識の向上を図る。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 確かな学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な知識技能の定着を図る。 ・学習習慣を身に付け、家庭学習の定着及び充実を図る。 2. 授業改善に取り組む <ul style="list-style-type: none"> ・学習に主体的に取り組み、自分の考えを表現する力を身につけるため、授業改善に取り組む。 ・よくわかる授業実践に取り組み、児童の学習意欲の向上と確かな学力を身に付けさせる。 	
	目 標 達 成 に 向 け た 具 体 的 方 策	<ul style="list-style-type: none"> ○学校便りや学年便りの内容の充実を図り、教育活動や児童の様子を保護者や地域に発信する。 ○総合学習や社会科、クラブ活動等で地域先達との協働・連携を中心に学校と家庭、地域との連携を深める。 ○学校運営協議会での協議内容や学校評価アンケートの結果を踏まえ、地域とともにある学校づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月のいじめなくそうデーにアンケートを実施し、いじめのない学級づくりに関連した教材を使用して授業を行う。 ○生活振り返りアンケートを実施、活用し、基本的生活習慣の定着を図る。『はや寝・はや起き・朝ごはん』等の啓発。 ○地域の福祉施設との交流を通して、豊かな心、人間関係を築く力やよりよく生きていこうとする心を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習タイムや和佐タイムを効果的に活用する。 ○漢字の博士試験に全校で取り組む。 ○図書館をできるだけ多く開館し、読書活動を進める。 ○研究会や研修会に積極的に参加し、授業改善に努める。 ○各種調査の結果分析からの課題を踏まえ、学力向上を図る。 ○学力定着フォローアップ事業を活用し、若手教員を中心とした教員の授業力・指導力の向上を図る。
	指 標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子がよく伝わった(保護者85%以上) ・学校運営協議会による学校評価(学校運営等に関する評価書) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの道徳」「心のとびら」の活用(100%) ・学校アンケート「私は学校が楽しい」(児童80%) ・児童の変容(交流後の感想等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学調、県到達度調査等において、全国及び県平均と同等になる。 ・学校アンケート「学校はよくわかる授業を工夫している」(児童・保護者90%)